

誰ひとり取り残さない。

これはSDGsの基本理念を示す言葉です。

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された

「2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す」17の国際目標であり、

「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利について平等である」

という世界人権宣言の精神を引き継いでいます。



**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS**

そして、京都府では、府民の皆様と協働し、
誰もが生きがいを感じることもできる
共生社会づくりを進めています。

「府民躍動」きょうとチャレンジ

女性等の躍動

若者等の躍動

高齢者の躍動

障害者の躍動

留学生・外国人の躍動

今こそ私たちは挑戦します。

一人ひとりの尊厳と人権が尊重され、

男性も女性も、子どもも高齢者も障害者も、外国人も、
全ての人が地域で「守られている」「包み込まれている」と感じ、

誰もが持つ能力を発揮し、

参画することのできる社会づくりを。

